

あじさいネット

OFF LINE 通信

2022.4
Vol. 42

Regional Health Information Network



魚津ヶ崎の菜の花（五島市岐宿町）

会員様の声	情報閲覧施設 測レディスクリニック 淵 直樹 先生	p.2
会員様の声	情報閲覧施設 わたなべ耳鼻咽喉科医院 渡邊 敬 先生	p.3
会員様の声	情報閲覧施設 松尾内科医院 松尾 健吾 先生	p.4
お役立ち	情報提供病院 連絡先一覧	p.5-6
運用報告	あじさいネット通常総会 開催報告	p.7
ご案内	●あじさいネット機能一覧／入会案内 ●あじさいな人々／編集後記	p.8-9 p.10

現在の運用状況

- 患者登録数： 148,820 名
- 会員数： 1,751 名
- 情報閲覧施設数： 366 施設
- 情報提供病院数： 38 施設

(令和4年3月28日現在)

賛助会員

- ◆ 日本電気株式会社 医療ソリューション事業部
- ◆ 株式会社LSIメディアンス
- ◆ 株式会社NTTデータ中国
- ◆ 富士通 Japan 株式会社 長崎支店
- ◆ 株式会社ディーソールNSP
- ◆ 株式会社インテグリティ・ヘルスケア
- ◆ 東七株式会社



特定非営利活動法人
長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会（あじさいネット）

事務局：〒852-8532 長崎県長崎市茂里町3番27号（長崎県医師会内）
TEL. 095-844-1111 FAX. 095-844-1110 Eメール：aj-na@nagasaki.med.or.jp

今後は、長崎県全体で安心・安全な出産と 健全な小児の発育を支援できる システムとなることに期待

瀧レディースクリニック 院長 ^{ふち} 瀧 ^{なおき} 直樹 先生



平成29年
あじさいネット
入会

「あじさいネットや「すくすく」の恩恵を感じる日々

瀧レディースクリニックは長崎市にあるお産を取り扱う産婦人科クリニックです。長崎県における周産期医療では、私たちのような一次施設と長崎大学病院や長崎みなとメディカルセンターのような周産期センターとが互いに綿密に連携することで、妊産婦や新生児にとって安心安全な医療体制を提供できるような日々努力しています。妊娠のほとんどはローリスクですが、妊娠経過中にハイリスク妊娠へと移行することや分娩経過中に突然急変することがあったりと、咄嗟の判断が求められることもあります。そのため紹介・逆紹介が日常的に行われており、その中で長崎県におけるあじさいネットや長崎県周産期医療支援システム「すくすく」の恩恵を大変受けていると日々感じています。

救急搬送・紹介する側からの3つのメリット

平成29年に当院に勤務するまでは長崎大学病院で働いていたため、救急搬送や紹介を受ける側として「すくすく」を利用していました。ポタン一つでこれまでの胎児発育曲線や妊婦健診一覧が閲覧できるのは便利だなと思った記憶があります。クリニックに勤務する側になり、救急搬送・紹介する側の立場から3つのメリットを感じています。

紹介が必要になった際に、「すくすく」を利用していただくことでこれまでの妊娠経過一覧や診療情報提供書を簡単に作成することができ、紹介までの準備が短時間にできることです。受ける側のことを考えると、これまでの経過は可能な限り詳細にお伝えした方がいいのは言うまでもありませんが、忙しい日常診療中では作成する時間的制約があります。日頃から「すくすく」に妊婦の経過が蓄積されているため、そのやりとりがスムーズになります。2つ目は、紹介した母体や新生児の経過がどうなったのか、高次施設での加療内容がリアルタイムに解ることです。紹介した患者さんがその後どうなったのか、経過や転帰は大変気になるものです。紹介先の先生の手を煩わせることなく確認できるのは便利で、特に分娩後に赤ちゃんの新生児搬送が必要になった場合、お母さんは当院に入院したままなので、母子分離になったお母さんは赤ちゃんのことを大変気にされます。あじさいネットでは入院後の経過について把握できるため、お母さんに状況を説明することができ、新型コロナウイルス感染症拡大の場面では面会も難しい時があったので、お母さんから状況がわかって安心できたとの声がありました。3つ目は、災害時のバックアップとして使用できる点です。近年、日本各地で災害が多く発生しています。BCP(事業継続計画)の観点から、院内サーバー型の電子カルテを使用している当院でも、停電などのライブラインの障害だけで患者情報が閲覧できなくなる場合が想定されます。待たなしに状況が進行する周産期医療では、そのような場合にクラウド上にある「すくすく」にタブレットでアクセスさえできれば、患者情報が閲覧できる点が大変魅力だと思えます。

あじさいネットならびに「すくすく」への期待と課題

医療の現場でもデジタルトランスフォーメーションが必要です。その中で長崎県全域で稼働しているあじ

さいネットに期待することは大きいです。医療情報ネットワークの構築という点でかなり進んできていると思いますが、まだ全ての産科医療機関が加入している訳ではありません。県下全ての医療機関で連携が深まれば、医療情報の共有だけでなく、蓄積された妊産婦データはビッグデータとして長崎県の周産期医療体制の評価に繋がるし、そこから得た知見は長崎県の妊婦さんへフィードバックを返すこともできます。また、個々の医療データはお母さんと赤ちゃんにとつてのパーソナルヘルスレコードとして、電子母子手帳などの利用の可能性もあり、お母さんと産婦人科医師のためだけでなく、お子さんと小児科医、さらに行政機関にとつても使い勝手がいいものが構築されればと思っています。まさに、長崎県全体で安心・安全な出産と健全な小児の発育を支援できるシステムになることを期待しています。

医療機関と患者さん双方にメリットがあるこのシステムを導入するには多少なりとコストもかかるため、今後はあじさいネットや「すくすく」を利用する際に診療報酬が反映されるようになれば、より未加入医療機関の導入の後押しにもなるのではないかと思います。

長崎くんちが大好き

当院がある廻屋町は7年に1度、長崎くんちの踊町の順番が回ってきます。廻屋町は川船を奉納していますが、これまで2回根曳き(山車を操る人)として出場し、すっかりくんちバカになりました。実は2021年が3回目の出場予定でした。今回は初めて子供と一緒に親子出場ができると思っていましたが、コロナ禍のためくんちが2年間順延されてしまい、出番が2年後になりました。親子出場が叶わず残念ではありますが、早く新型コロナウィルスが終息して、諏訪神社で「もってこい、よいやー」と叫ぶ日が待ち遠しい限りです。

瀧レディースクリニック TEL.095-822-1103 FAX.095-828-0055 Email: naoki@fuchi-ladies.or.jp

《賛助会員様広告欄》

NEC

ともに奏で、ともに創る。私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

あじさいネットを通じて 治療に対する理解が深まる

わたなべ耳鼻咽喉科医院 院長 渡邊 敬 先生



平成16年
あじさいネット
入会

平成2年7月にそれまで5年
余り勤めていました大村市立病
院（現市立大村市民病院）を辞
し大村市の現在地で耳鼻咽喉科
クリニックを開院いたしました。
熊本大学を昭和50年に卒業した
後も熊本に10年ほどいましたの
で、5年間余の大村市立病院勤
務時代の経験と人脈は大いに
役立ちました。大村市立病院時
代は外来診療に加え手術も年間
100例前後は行っていました
が、頭頸部悪性腫瘍や真珠腫性
中耳炎をはじめとする難治性疾
患は、長崎医療センター（当時
は国立長崎中央病院）に紹介し
ており、地方部会や講演会への
参加、その後の「飲みニケーショ
ン」を通して連携を取っていま
した。大村市医師会に入ると先
進的である気のある人たちが多
く、保険医療のことや在宅医療
のことなどを中心に会合も多
かったと思います。また大村地
区には長崎医療センター、県立
精神医療センター、大村市民病
院と高次医療機関があって、私
が開業した30年以上前から毎年
大村市医師会とこれら3病院の
間で地域医療連絡協議会が開
かれており現在も続いています。

あじさいネットの
立ち上がり時に早速参加

我々開業医は患者さんをただ紹
介すれば終わりではなく、自分
の医院に戻ってこられたときに
は、紹介先での経過も把握して
おくことによって、信頼関係が
生まれきめ細かな医療が可能と
なります。平成16年大村市で
あじさいネットという全国的に
成功例の少ないインターネット
を利用した開業医と二次医療機
関との間の医療情報ネットワー
クシステムが立ち上がりました
ので、早速私も参加させていた
できました。

ほぼ全例同意書を頂き、
診療に理解を深める
長崎医療センターへの紹介が最
も多いのですが、紹介患者さん
にはほぼ全例あじさいネットの
同意書を頂いておられます。ちな
みに平成17年から令和2年末ま
での16年間で登録総数は115
9件、年間平均74・3件となっ
ております。紹介先での個人情
報を私が閲覧するのですから、
信頼してくれた患者さんに対し
私は大きな責任があります。患
者さんは、紹介先の医師の説明
を完全に理解しているとは限ら
ず、あじさいネットにつなぎな
がら再度説明することもありま
す。また例えば、突然の鼻出血
で当院に駆け込まれる高齢者も
いらつしやいますので、止血処
置の後あじさいネットに登録し
てもらい、基礎疾患や治療歴、
投与薬剤などを知ることができ
ます。また、他科の疾患はなじ
みがないため、電子カルテの記
載を読むことが勉強になりま
す。個人の開業医ではCTやM
RIを導入することは経営的に
なかなか難しいので、紹介先で
撮られた画像をあじさいネット
によって見る事ができるのは
大きなメリットです。例えば鼻
茸の充満した副鼻腔炎を手術が
必要だろうと長崎医療センター
に紹介すると、CT検査は必ず

行われますので単純X・Pではわ
かりにくい蝶形骨洞や、篩骨蜂
巣の状態が鮮明になり大変参考
になります。また病理組織を見
ることができるよう大きく、紹
介した頭頸部腫瘍に対しては生
検などで悪性の有無の見当をつ
けてから手術をはじめとする治
療が行われ、病理組織学的診断
により組織型や悪性度やリンパ
節への転移の有無が精査されま
すが、このような過程があじさい
ネットを通して閲覧できるた
め診断や治療に対する理解が深
まります。このような様々なメ
リットがありますので、今では
あじさいネットのない毎日の診
療は考えられないものになって
おります。

今後も患者様へ高度な医療を
わかりやすく提供したい
現在は高次の病院の医療情報
にアクセスするという形での利
用が多いのですが、大村地区の
耳鼻咽喉科の間では20年近く
前から「大村ENTカンファラ
ンス」という症例検討会を3か
月に1回、開業医と長崎医療セ
ンター医師との間で開いてお
り、提示された症例に対する疑
問や意見、双方からの要望など
を交換しております。あじさい
ネットの片方向性を補うことも
必要だと思えます。

大村から始まったあじさい
ネットは全県下に広まって大き
な役割を果たしております。全
国的にもこのようなネットワー
クがうまくいっているのは珍し
いことだと思いますので、さらに
改善できる点は改善し、使いや
すい医療情報ネットワークとし
て発展することを祈っております。
患者さんに説明し、提供できる
ようなツールとしてこれからも
「あじさいネット」を活用して
いくつもりです。

行われず、単純X・Pではわ
かりにくい蝶形骨洞や、篩骨蜂
巣の状態が鮮明になり大変参考
になります。また病理組織を見
ることができるよう大きく、紹
介した頭頸部腫瘍に対しては生
検などで悪性の有無の見当をつ
けてから手術をはじめとする治
療が行われ、病理組織学的診断
により組織型や悪性度やリンパ
節への転移の有無が精査されま
すが、このような過程があじさい
ネットを通して閲覧できるた
め診断や治療に対する理解が深
まります。このような様々なメ
リットがありますので、今では
あじさいネットのない毎日の診
療は考えられないものになって
おります。

わたなべ耳鼻咽喉科医院 TEL. 0957-52-2003 FAX. 0957-52-2060 Email: twatanab@orange.ocn.ne.jp

《賛助会員様広告欄》

あじさいネット向け

オンライン資格確認 + オンライン請求

オンライン資格確認導入オプション
「おまかせパック」提供中

ご相談・お問い合わせは **株式会社 NTT データ中国**
オンライン資格確認接続サービス推進事務局
 メール: onshi@its-center.net

現地設置・接続を含まない「おまかせパックライト」も承ります

施設ごとのネットワーク環境に合わせ

技術員が訪問し設置・接続いたします

STAFF

NTT Data

セットアップ済み機器をお届けします

現地での設置・接続もおまかせください

患者さんの検査や治療経過を ほぼリアルタイムで閲覧できる事が 最も有用だと感じる

松尾内科医院 副院長 ^{まつ お} 松尾 ^{けん こ} 健吾 先生



平成22年
あじさいネット
入会

あじさいネットへ
入会してから約12年

入会のきっかけを思い出せないほど使用期間は長くなったのですが、90日間の変更しなればならないパスワードを利用して実際に何年くらいかになるかを計算してみました。現在使用中なのが48回目のものなので、 $90(\text{日}) \times 48 = 4320(\text{日})$ 、 $4320 \div 365 = 11.81$ と、計算上では、約12年ということになりました。最初は90日での変更が煩わしかったのですが、現在は慣れてきましたのでそれほどの不都合は感じなくなりましたが、今後については、他所のパスワードにあるような「必ず大文字、小文字、記号、数字を含む…」などの複雑なものを強いられることのないよう希望します。

とは確認できましたが、実際に、登録患者さんの数はそれほど多くなく、受診されなくなった方や亡くなられた方を除くと現在約60人ほどで、「超」をつけてもいくらかのライトユーザーだと思っています。

患者さんとご家族へのスムーズな対応が可能

さて、本題のあじさいネットの利用についてですが、紹介病院へ入院された患者さんの検査や治療経過をほぼリアルタイムで知ることができ、最も有用なことだと感じます。当院は、かかりつけ医としての性格上、紹介させていただいた患者さんのご家族も当院を受診されていることが多い傾向があります。ご家族の方が受診をされた時に、入院されているご本人さんについての現在の治療状況や今後の見通しなどを把握できていることで、相談や追加の説明などスムーズに対応することができています。近年はコロナ禍で、ご家族の方もなかなか病院に行くことができなくなっていますので、今後こういった機会がさらに増えるのではないのでしょうか。

さらに、患者さんご自身についても、退院された後当院を受診されるのが予定よりも早い場合があります。退院時の診療情報提供書がまだ届いていなくても、あじさいネットの利用によって、退院後の処方などの確認や今後の方針などについて説明が可能です。そしてご自身

が、入院中に確認し忘れたり、理解できにくかったと言われることなどについても、あじさいネットの情報から改めて確認することができています。

あじさいネットの今後に期待する事

あじさいネットに登録している患者さんが、外来受診をされるなどの新しい情報が加わった時に、それを知らせてくれるシステムがあるといいのと思うことがあります。当院の場合は登録数が多くないので、ある程度の時間があれば、全員のチェックができますが、特に登録患者さんの多い先生方はそう思われているのではないのでしょうか。

また、数年前から検査データ共有サービスで、自院での血液検査の結果を見ることができるようになりました。これについて、一人の患者さんについての結果を時系列で見ることができれば、さらに便利だと思っていました。今年度対応されるとの事で楽しみです。

最後に、この寄稿文を実際に執筆してみて、あじさいネットの多くの有用な機能をほとんど使いこなせないままに10年以上経過していることをあらためて認識できました。今後は、有用で多彩な機能についてもっと勉強させていただき、さらに活用できるように努力していきたいと考えます。このような機会をいただき、ありがとうございます。

松尾内科医院 TEL. 095-825-0211 FAX. 095-825-0117 Email: matsuonaika0117@yahoo.co.jp

《賛助会員様広告欄》

ヘルスケアの未来を変えていく。



株式会社LSIメディエンス

臨床検査 / 健康診断サポート / 診断薬・機器 /
創業支援 / 環境リスク評価 / 食の安全サポート / ドーピング検査

〒101-8517 東京都千代田区内神田一丁目13番4号





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年4月現在：情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
県央・佐賀・島原	国立病院機構 長崎医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-731-063	0120-731-062
	市立大村市民病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-378-375	0957-52-1800
	国立病院機構 長崎川棚医療センター 地域医療支援センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-82-2970	0956-82-3121
	諫早総合病院 医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-1388-35	0957-22-1380
	貞松病院 地域医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-54-1165	0957-54-1161
	愛野記念病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-36-7072	0957-36-3950
	諫早記念病院 医療連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-22-2903	0957-22-0370
	日赤長崎原爆諫早病院 医療連携室 (平日 8:30-16:30 土 受付なし)	0957-43-2870	0957-43-2111
	南野病院 地域医療連携室 (平日 9:30-16:30 土 受付なし)	0957-54-8752	0957-47-5200
	宮崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0957-25-7053	0957-25-4800
五島・杵岐・対馬	国立病院機構 嬉野医療センター 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-473-489	0954-43-1213
	長崎県島原病院 地域医療支援センター (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	0957-63-6544	0957-63-1145
	長崎県上五島病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0959-52-8150	0959-52-3000
	長崎県五島中央病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0959-75-0657	0959-72-3181
	長崎県杵岐病院 地域包括健康増進センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0920-47-1136	0920-47-1135
	光武内科循環器科病院 地域連携課 (平日 9:00-16:30 土 受付なし)	0920-48-1655	0920-47-0023
	長崎県対馬病院 地域連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0120-765-191	0920-54-7172

あじさいネット説明同意書は、必ずこの表に記載のFAX番号 あてに送信してください。
 同じ病院内でも違う番号(代表番号等) あてにFAXすると、処理に時間がかかる場合があります。





あじさいネット説明同意書の送付先一覧

AJISAI NET

見やすいところに貼ってご利用いただくと便利です

(2022年4月現在: 情報提供病院 38 施設)

	医療機関名・受付時間 (日曜・祝日は全施設受付なし)	FAX 番号	電話番号
長 崎 市	光晴会病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-573-632	095-857-3563
	十善会病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-801-2590	095-801-2599
	長崎大学病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-819-7305	095-819-7930
	長崎みなとメディカルセンター 患者総合支援センター (平日 8:45-17:00 土 受付なし)	095-821-1116	095-822-3251
	日赤長崎原爆病院 病診連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0120-845-262	0120-845-261
	済生会長崎病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-827-7025	095-827-7021
	聖フランシスコ病院 地域連携科 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-845-7600	095-846-2553
	井上病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-849-6622	095-844-1281
	長崎記念病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	095-871-1510	095-871-1515
	長崎北病院 診療録管理室 (平日 9:00-17:00 土 9:00-12:00)	095-886-8707	095-886-8700
	虹が丘病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:30)	095-856-1102	095-856-1112
	上戸町病院 地域連携室 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-832-5616	095-832-5615
	国立病院機構 長崎病院 地域医療連携室 (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	095-808-0176	095-824-2788
	重工記念長崎病院 地域連携・入退院支援センター (平日 8:30-17:00 土 8:30-11:30) ※ 第2・第4土曜のみ受付	095-801-5520	095-801-5517
	長崎北徳洲会病院 医局 (平日 9:00-17:00 土 受付なし)	095-813-5862	095-813-5861
長崎百合野病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 8:30-12:00)	0120-857-057	095-857-3366	
県 北	佐世保市総合医療センター 地域連携センター (平日 8:30-17:15 土 受付なし)	0956-24-0474	0956-24-1515
	佐世保中央病院 地域医療連携センター (平日 8:30-17:30 土 8:30-12:00)	0800-7000-070	0120-33-8293
	佐世保共済病院 医療連携室 (平日 8:30-17:30 土 受付なし)	0120-12-2067	0956-22-5136
	長崎労災病院 地域医療連携室 (平日 8:15-17:00 土 受付なし)	0120-666-437	0956-49-2191
	青洲会病院 地域連携室 (平日 8:30-17:00 土 受付なし)	0950-57-2151	0950-57-2161

令和3年度NPO法人 長崎地域医療連携ネットワークシステム協議会(あじさいネット) 通常総会が開催されました。

令和3年11月22日(月)19:00～19:30 於：長崎県医師会館

終始穏やかな雰囲気です。次年度事業計画・予算等議案の協議が行われ、全議案滞りなく承認議決されました。

1. 開会の辞
2. 議長選出
3. 議事録署名人の指名
4. 議 事

1号議案 令和2年度通常運用報告について

会員数・参加施設数

以下の()は前年度からの増減数です。

- ・会員 1,690名(294人増)、賛助会員9社、団体・組織入会10団体
- ・参加施設 399施設(1施設増)
- ・情報閲覧施設 362施設(1施設増)、情報提供病院37施設

活動実績

- ・あじさいネット見学対応 5回【R2.10～R3. 9】
- ・学会・研究会発表・講演 16回【R2.10～R3.10】
- ・運用説明会・運用講習会等 31回【R2.10～R3. 9】

2号議案 令和2年度決算等について 監査報告

3号議案 令和3年度事業計画(案)について

4号議案 令和3年度予算(案)について

その他

5. 閉会の辞



《賛助会員様広告欄》

「つなぐ医療」から、
「支える医療」へ。

富士通は、医療の未来をカタチにしていきます。

地域医療ネットワークの整備が進むなか、富士通は、地域と住民を「支える医療」にいち早く着手。災害時の事業継続、ビッグデータによる個別化医療、創薬の加速化をサポートします。

HumanBridge EHRソリューション

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン(総合窓口) 0120-933-200 (受付時間 9:00～17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)

<http://jp.fujitsu.com/solutions/medical/products/humanbridge/>

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

FUJITSU



あじさいネットの機能一覧



病診連携・病薬連携・病病連携 (カルテ共有)

情報提供病院のカルテ、画像、検査結果などの診療情報を共有することで、過去の病歴や併存症を正確に把握し、より質の高い医療提供に役立てられます。



多職種連携 (在宅医療)

複数の医療機関の様々な職種の方々との間で患者さんの情報を共有できます。在宅医療や専門に特化した診療に役立てられます。



セキュアメール (暗号化メール)

あじさいネット内でのみ送受信できるメールサービスです。高度に暗号化されているので安全に患者さんの診療情報を他院に送ることができます。



検査データ共有サービス

外注検査会社に依頼した検査結果をあじさいネット上で閲覧できます。さらにこの検査結果を他の診療所や病院と共有することが可能です。



AMEC TV会議

あじさいネットに繋がる端末に、カメラや音声機器をセットし、あじさいネットにログインすれば、どこでも手軽にTV会議やカンファランスに参加できます。



周産期医療支援ネットワークシステム 「すくすく」

母子の記録・情報を管理し、安全な出産と健全な発育の支援をしています。また、救急搬送時、周産期センター側は、妊婦さんの到着前に詳細な妊婦さんと胎児の経過を把握することが可能です。



AMEC ビデオ配信

医療従事者の知識・技術取得向上の為に開催されている研修会や講演会を録画配信していますので、あじさいネット上でいつでも視聴できます。



時間外対応サービス

夜間休日でも新規患者の病診連携・病薬連携・病病連携(カルテ共有)が行えるサービスです。夜間休日は病院の登録窓口が閉まっているため患者登録ができませんでしたが、あじさいネットではそれが可能になりました。



糖尿病疾病管理

糖尿病を持つ患者さんの診療情報を複数の医療機関で共有し、糖尿病診療の質向上を目指しています。



地域連携パス

診療所と情報提供病院の医師が、患者さんの治療を協力して行うために治療経過を共有する治療計画表・管理表の電子版です。専門外の分野でも安心して診療ができるようシステムサポートしています。



オンライン診療システム

自宅での症状やバイタル記録なども入力できるオンライン診療を組み合わせることで、きめ細やかな治療を継続的に進められるようサポートします。

《賛助会員様広告欄》

私達はグループ一丸となって、長崎力を最大限活用し、企業理念の実現を目指します。

臨床検査向けシステムの開発において、最適で最高のシステムをお客様にご提供いたします



D-solution ディーソールグループ

株式会社ディーソールNSP

代表取締役社長 今村 勇雄

〒850-0057 長崎県長崎市大黒町 11-8 長崎東京生命館7階 Tel: 095-821-4361 Fax: 095-821-4362

情報提供病院の入会については手続き・費用とも本ページの記載と異なりますので、あじさいネット事務局にお問い合わせください。

入会申請から利用開始までの流れ 申請書類ダウンロード:あじさいネットホームページ <http://www.ajisai-net.org/>

1. 入会申請書を提出する

入会申請書に必要な事項を記入し、あじさいネット事務局へ提出します。(申請書はホームページからダウンロードできます)

..... 施設が新規に入会する時に必要な書類

- 施設入会申請書【情報閲覧施設用】
- 機器設置ヒアリングシート
- 入会する人数分の 個人入会申請書

2. 運用講習会を受講する

あじさいネットの概要や、利用に際し必要な事をご説明する「運用講習会」を受講していただけます。

(講習会の日時や場所は、入会申請受理後にご案内いたします)
受講が終わると、「あじさい会員ID」が発行されます。

2. 機器を設置する

あじさいネットを利用するために必要なVPN機器の設置をするため、専門業者が施設にお伺いいたします。

(設置の日程については入会申請後、専門業者よりご案内いたします。)

3. 初期費用・利用料のお支払い

入会金・初期設定費用・利用料をお支払いいただきます。

※「利用料」は会費およびシステム料・ウィルス対策費用で、毎年10月以降に1年分を請求します。入会時は機器設置の翌月から9月分までを一括でお支払い下さい。

4. ご利用開始

これであじさいネットが利用可能です。患者さんから同意書を取り、情報提供病院にFAXすると約15分で^(※)診療情報が閲覧できるようになります。皆様の日々の診療にぜひお役立て下さい。

※ 多人数登録の同意書については、設定に15分以上かかる場合があります。

閲覧施設の皆さまが入会する場合の

入会時の費用

所属団体が
入会済なら
無料!

入会金
(1施設ごと)
50,000円

初期設定費用
(VPN機器1台)
30,000円

※ 所属団体(医師会、薬剤師会等)が入会されている場合は、**入会金が無料**になります。

※ 施設の種別が「病院」の場合は病床数により金額が変わります。詳しくは事務局へお尋ねください。

入会についての
お問い合わせ先

あじさいネット事務局
(長崎県医師会内)

095-844-1111

閲覧施設の
皆さまの

会員区分とご利用料金

	正会員	準会員*	ポータル会員*	システム料 (VPN機器1台)	ウィルス対策ソフト ライセンス料 (パソコン1台毎)
年会費 (1年分一括払い)	36,000円 (月額3,000円)	12,000円 (月額1,000円)	2,400円 (月額200円)	12,000円 (月額1,000円)	3,000円
利用できる機能	あじさいネット 基本機能全て	あじさいネット 基本機能全て	希望する 1機能のみ	(価格は全て税込です)	
総会議決権	○	×	×	※ 5人以上入会する施設は会費が割引になります。 詳しい金額は事務局へお問い合わせ下さい。 ※ 情報提供病院はこの表と金額が異なります。	

* 1施設において、少なくとも1人は正会員となります。「準会員」または「ポータル会員」は、2人目以降の入会者について選択可能となります。

《賛助会員様広告欄》

ぬくもりのある医療を、
100年先も、ずっと。

Warmful Healthcare for the next 100 years & ever.



インテグリティ・ヘルスケアでは、製薬企業や、病院・大学研究機関向けに、実臨床・臨床研究・臨床試験で活用されるePROプラットフォーム「YaDoc」を提供しています。

株式会社インテグリティ・ヘルスケア <https://www.integrity-healthcare.co.jp/>





新型コロナと地域医療

あじさいネットOFF LINE通信 編集長 松本 武浩

今年度は診療報酬改定年度です。前回の改定以降、新型コロナ旋風に翻弄された2年間でしたが、そのような中、各国に比べ、我が国の医療分野におけるICT化の遅れが露呈し、これまで以上に地域医療情報ネットワークやオンライン診療が注目されるようになりました。一方、あじさいネットは、これまで病診連携主体として活用されてきましたが、ここに来て多くの拠点病院へ情報提供病院での利用が進みつつあります。これもコロナ対策と

しての、密な医療機関協力、安全で効果的な転院や情報収集が、より重要になった点が必要かと思えます。勤務医が利用すればするほど、病院全体としての活用が活発化しますので、それがまた地域での利用に反映される好循環が期待されます。現在は、医師が中心ですが、薬剤師や看護師など、その他の専門職種に広がって、地域全体の医療の底上げができれば、西洋医学発祥の地、長崎の地域医療はさらに発展するものと思えます。また、コロナによ

この広報誌のご感想をぜひ、あじさいネット拡充プロジェクト室までお寄せ下さい。
ajisai-project@nagasaki.med.or.jp



漫画制作： たくま医院 院長 詫摩和彦先生 (長崎市医師会所属/長崎在宅Dr.ネット 副理事長)



《賛助会員様広告欄》

東七は「健康」をテーマに、医薬品の安定供給と医療機器販売、介護サービス支援を通じて、地域医療の発展に貢献する『総合ヘルス・コーポレーション』を目指しています。

2021年 東七 は、創業115周年を迎えました。

～Since1906～



本社所在地 〒857-0192 長崎県佐世保市瀬戸越4丁目1318-1 TEL 0956-41-0777 介護サービス 0956-37-6000

